京都　東山三十六峰越 Walk　2016. 9. 13.

【スライド動画】

京都　東山三十六峰越　walk ≪1≫

【1】京都市街と山科を結ぶ東山滑石越「滑石街道」を歩く　2016.9.13.

府道１１８号線　今熊野勸修寺線　大石内蔵助が山科から祇園・伏見へ通ったという古道

清水山
三条通日ノ岡越
御陵
毘沙門堂
JR山科駅
東山トンネル出口
五条通渋谷越
国道
1号線
東山
七条
JR東山トンネル
東山新幹線トンネル
今熊野滑石越
JR
京都駅
東海道新幹線
滑 石 街 道
山科川
柳
辻
新十条通
◎阪神高速8 山科IC
大石神社
阪神高速稲荷山トンネル
西野山
稲荷山
一の峯
稲荷山 ハイク
伏見稲荷
大社
JR稲荷駅
観修寺
名神高速道路
京都東山三十六峰越 Walk ルート図

鴨川 京都駅東 塩小路橋から遠望する東山三十六峰の南端部　西野山･稲荷山　2016.9.13.

【1】京都市街と山科を結ぶ東山滑石越　滑石街道を歩く　2016.9.13.

最近 山科西野山界隈を歩いていて知ったJR東山トンネルの上を越えて京都と山科を結ぶ東山滑石越の滑石街道(府道１１８号今熊野勸修寺線)。
かつては京都と山科を結ぶ間道として、京都ではよく知られた道で、東山を越えて山科に入る西野山地区は古い時代 中臣氏(藤原氏)の本拠地であり、坂之上田村麿の墓もある。また、忠臣蔵大石内蔵助が居住し、忠臣蔵の計画をめぐらしたところでもある。
また、この東山越は稲荷山そして醍醐への道でもある。 古い歴史をたどる道で、「滑石街道」の名前にはさぞ由緒があるのだろうと。
「滑石街道」の名は「忠臣蔵の秘策を練る大石内蔵助が、放蕩を装って、毎夜毎夜　東山の山道を越えて　祇園・伏見へ通った際に、凍り付いたこ道で足を滑らせて転んだこともあろう」と誰いうとなく「大石も滑る→すべり石」街道と呼ばれるようになったという。
何かすごい歴史がこの道に隠されていると思いましたが、意外にも庶民の感覚のネーミングでした。

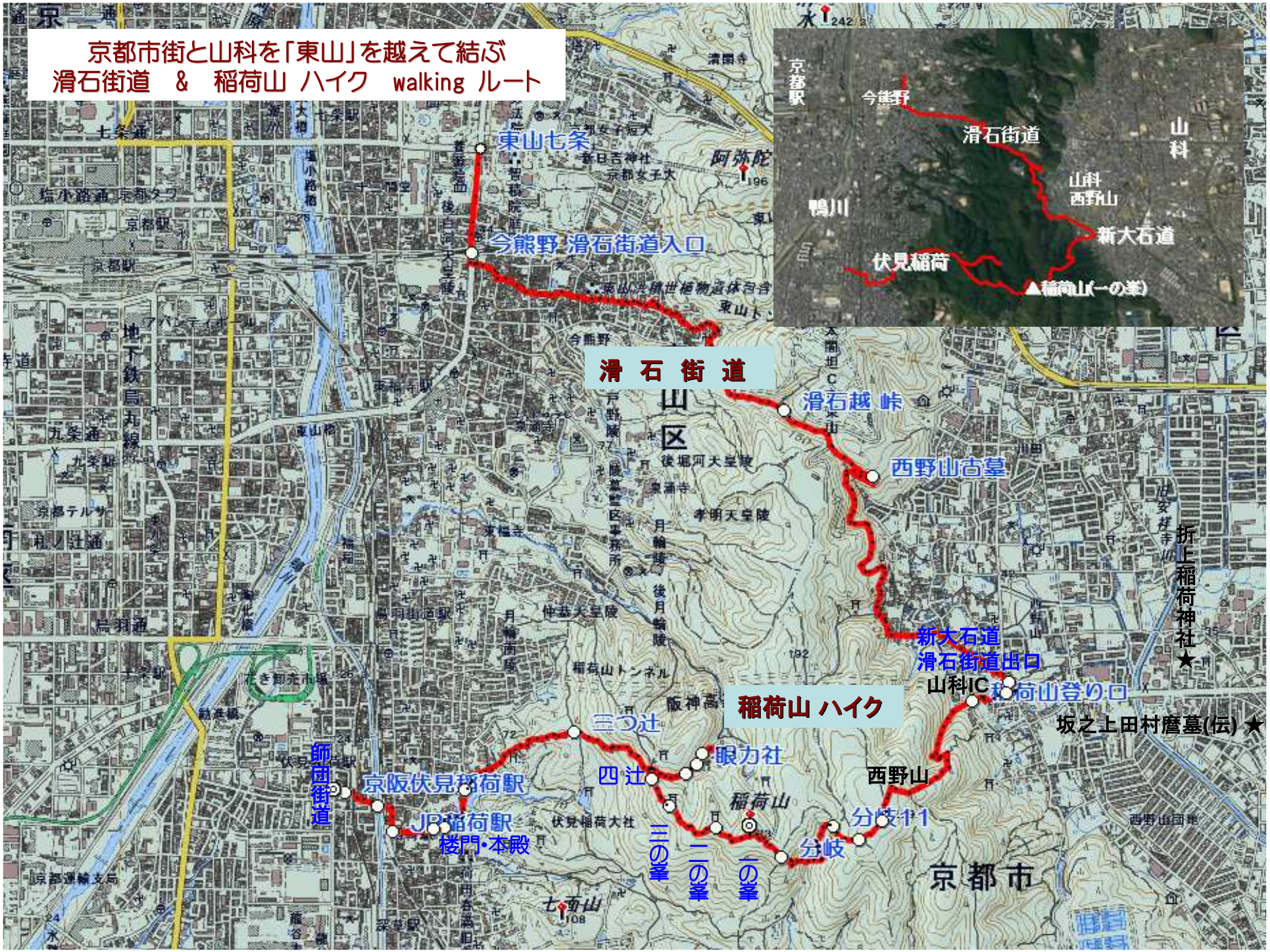
また、曲がりくねった狭い道の両側にびっしり今熊野の家並みが峠まで続く生活道路。 古い時代から住み継がれてきた生活道路。
三条通日岡峠越　五条通東山越の道が、幅の広い車道が走る幹線道路に対して、びっくりの東山越。
それも　東山通今熊野から東山を登るというより、ぶらぶら坂歩きで約30分で峠に　また、約30分で山科の街へ。
約1時間　急げばもっと短い時間で　京都と山科の壁「東山」を越えられるなど本当にびっくり。

昔も今もずっと　車に邪魔されずに歩ける庶民の道「滑石街道」なんだと。
観光客の雑踏もなし　車にも邪魔されず、山から眺める景色も独り占め。 京都にうれしい古道の散歩道　発見でした。

小粒の雨がちらついていますが、やっぱり　このまま大石神社の横から稲荷山に登って　伏見稲荷大社へ参拝して帰ることに

2016.9.13.　山科　滑石・新大石道で　たどってきた滑石街道の道を眺めながら　　Mutsu Nakanishi

京都市街と山科を「東山」を越えて結ぶ
滑石街道　&　稲荷山 ハイク　walking ルート



稲荷山登り口
新大石道
山科IC
西野山
稲荷山 ハイク
西野山古墓
稲荷山 一の峯
四辻
滑石越峠
滑 石 街 道
伏見稲荷
大社
今熊野

[m]
京都側 今熊野から 滑石街道「東山越」walk 山科側 新大石道 滑石まで
新
山科IC横登り口から 稲荷山越 walk 京都側 伏見稲荷大社まで
300
250
200
150
100
50
26
東山七条
今熊野 滑石街道入口
滑石越峠
西野山古墓
滑石街道出口
稲荷山登り口
西野山
将軍菩薩
分岐
一の峯
分岐
一の峯
四辻
大杉社
御膳谷奉拝所
四辻
三つ辻
御産場稲荷
本殿
京阪稲荷駅
疎水
京阪伏見稲荷駅
0.0
0.5
1.0
1.5
2.0
2.5
3.0
3.5
4.0
4.5
5.0
5.5
6.0
6.5
7.0
7.5
8.0 [km]

【1】京都市街と山科を結ぶ東山滑石越「滑石街道」を歩く　2016.9.13.

鴨川七条通から眺める東山南部　西野山・稲荷山

山科　新十条通・椥辻から眺める東山

最近 山科西野山界隈を歩いていて知ったJR東山トンネルの上を越えて京都と山科を結ぶ東山滑石越の滑石街道(府道１１８号今熊野勸修寺線)。
かつては京都と山科を結ぶ間道として、京都ではよく知られた道という。

東山を越えて山科に入る西野山地区は古い時代 中臣氏(藤原氏)の本拠地であり、坂之上田村麿の墓もある。また、忠臣蔵大石内蔵助が居住し、忠臣蔵の計画をめぐらしたところでもある。　また、この東山越は稲荷山そして醍醐への道でもある。
古い歴史をたどる道で、「滑石街道」の名前にはさぞ由緒があるのだろうとイメージを膨らませてのスタート。

「滑石街道」の名は「忠臣蔵の秘策を練る大石内蔵助が、放蕩を装って、毎夜毎夜　東山の山道を越えて　祇園・伏見へ通った際に、凍り付いたこ道で足を滑らせて転んだこともあろう」と誰いうとなく「大石も滑る→すべり石」街道と呼ばれるようになったという。
何かすごい歴史がこの道に隠されていると思いましたが、意外にも庶民の感覚のネーミングでした。

また、地図で眺めてみると曲がりくねった狭い道の両側にびっしり今熊野の家並みが峠まで続く生活道路。
古い時代から住み継がれてきた生活道路に違いない。 三条通日岡峠越　五条通東山越の道が、幅の広い車道が走る幹線道路に対して、びっくりの東山越。　昔も今もずっと　車に邪魔されずに歩ける庶民の道「滑石街道」なんだと歩くのが楽しみ。
観光客の雑踏もなし　車にも邪魔されず、山から眺める景色も独り占め。京都にうれしい古道の散歩道　発見なるか・・・・・・・・・と。

帰りは　山科西野山　大石神社の横から　稲荷山に登って　伏見稲荷大社へ参拝して帰ることに

【1】京都市街と山科を結ぶ東山滑石越　滑石街道を歩く　2016.9.13.

2016.9.13.朝　京都東山七条　朝今にも雨が降り出しそう。　　博物館の向こうに見える愛宕山にも雲がかかっている。
予報は小雨が降ったりやんだり。　東山を越えてゆく府道滑石街道は　雨に降られても大丈夫。　稲荷山山中で雨にやられるといやですが、　その時は　北　五条通の渋谷街道を戻ってこよう。
いつものことながら　なんとかなるだろうと滑石街道の出発点　今熊野に向かって　東山通を南へ

スタートは東山七条智積院前　東山通りを南へ　今熊野に向かう　　**2016.9.13.　10:25**

歩きだしてすぐ　JR東海道線が潜り抜ける橋がみえ、その向こうに信号がある今熊野の交差点が見えてくる

東山通:東山トンネルを出てきたJR&新幹線が潜り抜ける今熊野橋&今熊野の交差点周辺　2016.9.13.

今熊野橋より、東山をトンネルで抜けてゆくJR東海道線（左）・新幹線（右）　2016.9.13.

滑石街道は正面に見える東山の右手を越えてゆく

今熊野橋より、西の京都駅側を眺める　右手奥に京都タワーが見えている　2016.9.13.

今熊野橋のすぐ南　今熊野交差点を右に入る道が滑石街道の入口　2016.9.13.

滑石街道 ： 京都今熊野から 東山を越えて山科 西野山大石道を結ぶ 京都府道118号 観修寺今熊野線

京都府道118号 観修寺今熊野線　滑石街道の入口　2016.9.13.　10:35

どう見ても普通の生活道路　まっすぐ東へ　家並みの間の狭い道が東山へ登ってゆく

京都府道118号　観修寺今熊野線
滑石街道の入口　2016.9.13.　10:35

滑石街道今熊野 南日吉町周辺　JR東山トンネルのすぐ南側を並行して　坂道を東山に登ってゆく

滑石街道　今熊野南日吉町周辺　　車がやっと離合できる狭い坂道が東山へと登ってゆく　2016.9.13. 10:45

幹線道路の車道というより、どう見ても生活道路である

滑石街道　今熊野南日吉町周辺　　東山の稜線が随分近くなってきた　　**2016.9.13.**　10:45

滑石街道　今熊野 南日吉町の上部周辺　　**2016.9.13.**　　**10:45**

道路情報の電光掲示板が出てきて　やっぱり幹線道路なんだと
いよいよ稜線が近づき　京都側　今熊野の街並みの最上部　随分登ってきました

滑石街道と日吉南道との十字路に京都1周トレイル東山10の案内標識　2016.9.13.　10:47

京都１周トレイルとのクロスを過ぎると一機に視界が開け、
今熊野の最上部にある延仁寺の大屋根が見え、その後ろに滑石越の山間が見える

左:滑石街道 東山滑石越へ　右:谷沿いを東山通へ戻る道との分岐　2016.9.13.　10:50

視界の開けた滑石街道右手谷筋　京都の市街地が遠望　　今熊野日吉南町最上部より 2016.9.13.　10:50

滑石街道　今熊野日吉南町最上部　延仁寺駐車場横　　ここから先は峠道　東山稜線の乗越　2016.9.13.　　10:51

滑石街道　東山稜線の乗越への峠道　　2016.9.13.　10:54

滑石街道　東山稜線乗越への峠道　　2016.9.13.　10:54

10:55
滑石街道　東山稜線　滑石越　峠へ
2016.9.13.

滑石街道　東山滑石越 峠<京都今熊野/山科西野山>　2016.9.13. 11:03

滑石街道　東山滑石越 峠　山科西野山側は急な下り道　2016.9.13. 11:03

京都市内からは壁のように立ちはだかる東山が　特に厳しい登りでもなく　ほんの30分足らずで越えられる
本当に意外で　びっくりです。
やっぱり　大石内蔵助が山科から伏見･祇園へ通った最短で安全だった道なんだろうと･････

滑石街道　東山滑石越 峠　山科西野山側は急な下り道　2016.9.13. 11:07

つづら折れの坂道の次にはヘアピンの標識が見える。

このヘアピンの頂点部が今回ぜひ訪ねたかった坂之上田村麿の墓といわれる西野山古墓のあるところである。

滑石街道　山科西野山　ヘアピンカーブ　　2016.9.13.　11:08

カーブの右手　藪の中に「西野山古墓」の石標が建っていました

ヘアピンカーブのところ　　坂之上田村麿の墓といわれる「西野山古墓」　2016.9.13.　11:08

西野山古墓　滑石街道 西野山ヘアピンカーブ　2016.9.13.

藪の中は荒れていて　中には入れませんでした

滑石街道　西野山の山腹をカーブしながら南へ下る　2016.9.13.

滑石街道　西野山の山腹　もう　山科の市街地沿いと思うのですが視界が開けない　**2016.9.13.**

滑石街道　西野山山腹　突然視界が開け、山科の市街地画見えてきた　2016.9.13.　11:18.

滑石街道　西野山桜の馬場町周辺　東へ　市街地下りる道との分岐　2016.9.13.

滑石街道はまっすぐ南へ山腹を巻きながら下ってゆくが、分岐の急な坂道を下れば市街地へ。大半の車は分岐を下ってゆく。

滑石街道　西野山桜の馬場町周辺分岐　　東へ　市街地下りる道　2016.9.13.　11:20

西野山から眺める南北に広がる山科盆地全景　西野山桜の馬場町周辺分岐より　2016.9.13.

滑石街道　山科西野山市街地へ下ってゆく道　2016.9.13.　11:20

正面に山科盆地の東の壁　滋賀県との境をなす音羽山から醍醐への山並が近づくと
山科盆地の市街地新大石道の滑石街道出口も近い

滑石街道 山科側出口　滑石新大石道　2016.9.13.　11:33

滑石街道 山科側出口　滑石・新大石道　　2016.9.13.　　11:33

新大石道右手すぐに阪神高速山科IC・稲荷山トンネルで京都市街へ抜ける入口があり、そのそばに大石神社がある

滑石街道 山科側出口　滑石新大石道　　2016.9.13.　　11:33

京都市街地東山通今熊野から、ぶらぶら歩いての東山滑石越　　東山三十六峰が壁となって立ちはだかって、 山科は遠い場所と思っていましたが、約1時間もかからずに山科の街に行けるとは　本当に驚き。
これならば　内蔵助も夜道を伏見・祇園へ通えただろう・・・・・・と。
でも底冷えのする京都の冬　　雪道はツルツル　滑ることには用心が必要　　それが滑石街道の名に。 面白い京都の古道新発見です

滑石街道の出口「滑石・新大石道」からすぐ南　新十条通りの西端にある阪神高速山科IC・稲荷山トンネル入口

このすぐ南横に大石神社があり、また、トンネルの南横の道を登ったところに稲荷山への登山口がありました

滑石街道 山科側出口　滑石新大石道　2016.9.13.　11:33

【1】京都市街と山科を結ぶ東山滑石越　滑石街道を歩く　2016.9.13.

最近 山科西野山界隈を歩いていて知ったJR東山トンネルの上を越えて京都と山科を結ぶ東山滑石越の滑石街道(府道１１８号今熊野勸修寺線)。
かつては京都と山科を結ぶ間道として、京都ではよく知られた道で、東山を越えて山科に入る西野山地区は古い時代 中臣氏(藤原氏)の本拠地であり、坂之上田村麿の墓もある。また、忠臣蔵大石内蔵助が居住し、忠臣蔵の計画をめぐらしたところでもある。
また、この東山越は稲荷山そして醍醐への道でもある。 古い歴史をたどる道で、「滑石街道」の名前にはさぞ由緒があるのだろうと。
「滑石街道」の名は「忠臣蔵の秘策を練る大石内蔵助が、放蕩を装って、毎夜毎夜　東山の山道を越えて　祇園・伏見へ通った際に、凍り付いたこ道で足を滑らせて転んだこともあろう」と誰いうとなく「大石も滑る→すべり石」街道と呼ばれるようになったという。
何かすごい歴史がこの道に隠されていると思いましたが、意外にも庶民の感覚のネーミングでした。

また、曲がりくねった狭い道の両側にびっしり今熊野の家並みが峠まで続く生活道路。 古い時代から住み継がれてきた生活道路。
三条通日岡峠越　五条通東山越の道が、幅の広い車道が走る幹線道路に対して、びっくりの東山越。
それも　東山通今熊野から東山を登るというより、ぶらぶら坂歩きで約30分で峠に　また、約30分で山科の街へ。
約1時間　急げばもっと短い時間で　京都と山科の壁「東山」を越えられるなど本当にびっくり。

昔も今もずっと　車に邪魔されずに歩ける庶民の道「滑石街道」なんだと。
観光客の雑踏もなし　車にも邪魔されず、山から眺める景色も独り占め。 京都にうれしい古道の散歩道　発見でした。

2016.9.13.　山科　滑石・新大石道で　たどってきた滑石街道の道を眺めながら　　Mutsu Nakanishi

参考　和鉄の道•Iron Road　　*By Mutsu Nakanishi*

1.　京都市街と山科を「東山」を越えて結ぶ滑石街道 & 稲荷山横断 ハイク　2016.9.13.

【1】 京都市街と山科を結ぶ東山滑石越　滑石街道を歩く　2016.9.13.

京都にうれしい古道の散歩道　発見

http://www.infokkkna.com/ironroahtd/2016htm/iron12/1610suberiishi00.htm

【2】 久しぶりの稲荷山横断ハイク　2016.9.13.

山科西野山から稲荷山へ登って伏見稲荷大社へ　久しぶりの稲荷山はワンダーランド

http://www.infokkkna.com/ironroahtd/2016htm/iron12/1610inariyama00.htm

2.　京都山科 西野山walk　2016.6.3.

古代の鍛冶伝承•稲荷伝承の残る京都山科に坂上田村麻呂の墓を訪ねる

●坂上田村麻呂墓を訪ねる　●西野山山麓の鍛冶伝承地　花山稲荷神社　●稲荷伝承の折上稲荷

http://www.infokkkna.com/ironroahtd/2016htm/iron12/1607nishinoyama00.htm

3. 京都山科に古代のたたら跡 如意ケ岳南製鉄遺跡群を訪ねる　2013.8.26.

http://www.infokkkna.com/ironroahtd/2013htm/iron09/1309yamashina00.htm

【1】京都市街と山科を結ぶ東山滑石越　滑石街道を歩く　2016.9.13.